
事務局より

① 掲載遅延のお詫び

本号（第 30 号）の発刊が大変遅くなったことをお詫び申し上げます。執筆者の皆さまはじめ関係の皆さま、会員の皆様にご心配、ご迷惑をお掛けしました。申し訳ございません。

② 学会大会の開催について

2019 年末からのコロナ禍の影響で暫く学会大会の開催を中止しておりましたが、2022 年 3 月の春例会、2023 年 1 月、2024 年 1 月、2025 年 2 月の新年例会と、このところ年 1 回の例会開催ができています。

なお、学会例会日に開催の役員会にて、学会規約に関わる下記幾つかの変更を決議しました。学会規約の改定として本誌 87 ページからの学会規約の文書に盛り込みました。

- ・2024 年 1 月の例会役員会より、2024 年度以降の会員年会費を一律 1,000 円とします。
- ・2025 年 2 月の例会役員会より、学会運営に関わる重要な決議は会議出席役員（委任者分を含む）の多数決により決められることを確認しました。

また、学会誌『融合文化研究』の印刷版について、本号第 30 号までは電子学会誌版に加えて印刷版も発行するが、その後は原則電子学会誌版のみで発行することを話し合いました。それにより年会費を削減しました。

③ 訃報

本年 2025 年 2 月 15 日、日大元総長で当学会の名誉会長でもあられた瀬在幸安先生が 94 歳で逝去されました。学会設立時より学会名誉会長をお引き受けくださり、以降ずっと、温かく見守ってくださりました。他、前号以降で、名誉会員では、大阪大学名誉教授の斎藤衛先生が 2024 年 1 月 20 日に、フランスからご支援くださった Jean-Claude Baumier 氏も 2024 年 7 月 19 日にお亡くなりになりました。故人のご冥福を祈ります。

④ 新規に副会長 1 名ご就任

この度、平辰彦先生に学会副会長ご就任の許諾をいただきました。平先生には今号でもご寄稿いただいております。ここ数年学会例会にもご出席くださり、貴重なご発表やご意見をいただきました。今後ともご意見やご発表ご投稿をいただけますよう願います。

⑤ 創作能『鳴門の第九』公演（2024 年 7 月 5 日）開催

宗片会長原作の 創作能 「鳴門の第九」が、観世流・津村禮次郎師のシテで、2024 年 7 月 5 日（金）夜、国立能楽堂で上演されました。この公演に関連して、津村禮次郎師から本誌今号にご寄稿をいただいております。また、原作テキストは本誌第 28 号に収録しており

ます。さらに、今号 p.80-81 に公演チラシのイメージを載せました。

⑥ 会員近著のご紹介

会員の皆様から時折、会長や事務局あてに著書刊行のご連絡をいただいております。前号でご紹介できなかったものも含め、本紙面を借りて幾つかご紹介します。

- ・佐藤健治訳 ジョン・ミルトン 『樂園喪失』 弘報印刷出版センター、2018

国会図書館に納本有り（請求記号 KS179-M45、書誌 ID 029417006）

※会員の佐藤健治氏は、これまで何度も学会体会・例会にて翻訳詩の朗読等のご発表をいただいております。

- ・宗片邦義 『今こそシェイクスピア—能シェイクスピア十三曲—』 でのぼう出版、2023

ISBN: 978-4-434-32769-8

※会長の最新刊。能シェイクスピアの面白さを改めて味わえます。

- ・秋山正幸 『孤老のコロナ日誌』（上・下） 神奈川新聞社、2024

国会図書館に納本有り（上巻：請求記号 KH971-R9836、書誌 ID 033768555、

下巻：請求記号 KH971-R9837、書誌 ID 033768565）

※学会顧問の秋山先生の新著。前号で紹介した数冊に続く著作です。

今後も、こういったご紹介の機会を設けたいと考えています。ご一報ください。

以上。